

製品名: HspBAP1 ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab00515**

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ELISA
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% アジ化ナトリウムを含む PBS 液 (pH 7.3)。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:1000,IHC 1:50-1:100,ELISA 1:5000-1:20000
分子量	Calculated MW: 55 kDa; Observed MW: 55 kDa

抗原情報

遺伝子名	HSPBAP1
別名	HSPBAP1; PASS1; HSPB1-associated protein 1; 27 kDa heat shock protein-associated protein 1; Protein associated with small stress protein 1
遺伝子 ID	79663
SwissProt ID	Q96EW2
免疫原	抗血清はヒト HSPBAP1 の内部領域由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 321-370

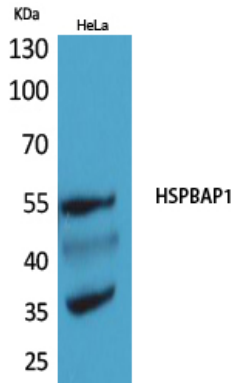
背景

細胞のストレス反応において役割を果たす可能性があります。

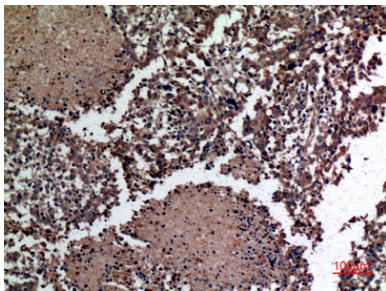
研究分野

エピジェネティクスと核シグナル伝達

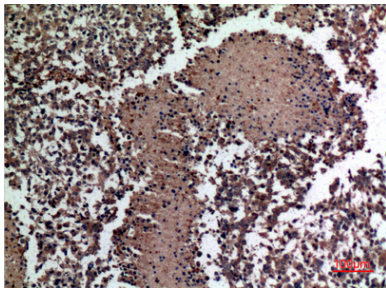
画像データ



HspBAP1 抗体を使用した HeLa 溶解物中の HspBAP1 のウエスタン ブロット分析。



HspBAP1 抗体を使用したパラフィン包埋ヒト肺癌の免疫組織化学分析。抗原賦活化には、高圧高温クエン酸ナトリウム pH 6.0 を使用しました。



HspBAP1 抗体を用いたパラフィン包埋ヒト肺癌の免疫組織化学染色。抗原賦活化には、高圧高温クエン酸ナトリウム (pH 6.0) を使用した。